

沖合海域における漂流ごみの目視観測調査

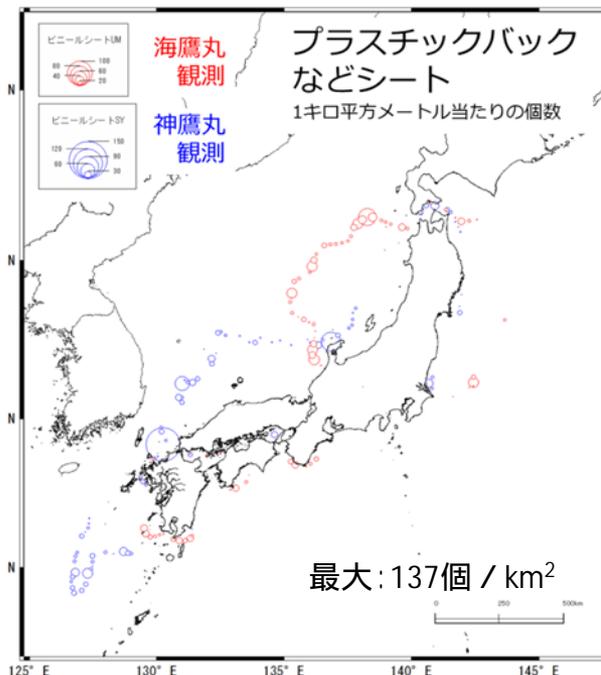
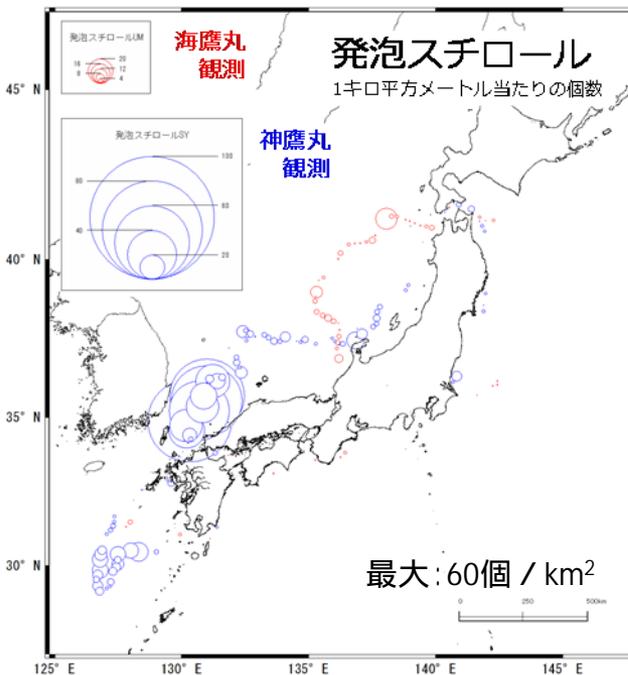
東京海洋大学練習船2隻による本州一周航海などにおいて、沖合における漂流ごみについて目視観測を行いました。



目視観測を行う学生

| | | |
|---|-----------|--------|
| 漁具 | 発泡スチロール | ペットボトル |
| 人工物 そのほかに 金属類, ガラス製品類, 木材など | | |
| プラスチックバック | その他石油化学製品 | |
| 天然物 | 流れ藻 | 流木 |

発見された主な漂流物



東京海洋大学練習船



海鷹丸: 全長93m, 総トン数1886トン



神鷹丸: 全長53m, 総トン数649トン